

事業番号	05 02 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	救命救急医療対策事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課		
		実施期間	S54～	E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る						

### 1 現状と課題

- ・救急医療体制の充実に不可欠である救命救急センターの運営状況は、慢性的な赤字状態にある
- ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリの運航は効果的である
- ・適切な救急・災害医療を提供するためには、医療施設・設備の整備を行う必要がある
- ・平成15年以降の救急救命士による処置範囲の拡大に伴い、その技術や知識の向上が必要である
- ・長野県DMAT隊員の登録者は400名を超えたが、その技能を維持する研修や訓練を企画する必要がある

### 2 事業目的

- ・患者の状態に応じた適切な救急医療が提供される体制を構築する
- ・災害時においても必要な医療が確保される体制を構築する

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①救急医療体制の整備

- ・重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営費を支援
- ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリ2機の運航を支援
- ・災害拠点病院や病院群輪番制病院が行う施設・設備の整備を支援

#### ②災害医療体制の整備

- ・県の災害、救急医療体制を協議するため、専門家による連絡会を開催
- ・災害医療関係者の資質向上のための研修の実施
- ・DMATの体制整備のため、協議・検討、隊員の養成、訓練の実施・参加支援を行う

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	見込値	推移			
①	救命救急センターの充実度評価A以上の割合	%	100	100	→	100	→	100	△	昨年度と同様の割合を設定	
②-1	気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の累計受講者数	人	296	332	↗	368	↗	404	△	メディカルコントロール体制の強化のため、年間で受講できる最大人数が受講するよう設定	
②-2	長野県DMAT養成研修修了者数	人	350	392	↗	434	↗	476	△	県の災害対応力を維持していくため、R3年度と同人数が研修を受講するよう設定	

### 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		2.2
	(要求)		1,102,521		1,102,521	564,357	
R4年度		1,127,863		1,127,863	519,568		2.2
R3年度		1,095,718	△ 251,426	844,292	424,559	809,931	2.2

事業名	<b>救命救急医療対策事業</b>	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	-------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	<b>救急緊急医療費損失補てん事業</b>	2,363 千円	2,363 千円	(予算案) (要求) 2,363 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	救急緊急医療費損失補てん事業補助金	補助金	医療機関が救急医療を提供した結果、未収となった医療費に対して補助 13事業者に、2,363千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	<b>広域災害・救急医療情報システム運営事業</b>	41,152 千円	44,190 千円	(予算案) (要求) 48,753 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	広域災害・救急医療情報システム運営事業	直接委託	システムの賃借及び運営の委託 システムの運用により県民等へ必要な医療情報を提供	
2	広域災害・救急医療情報システムデータ移行事業	委託	全国統一システム稼働に向けた移行データの作成を委託 令和6年度から全国統一システム稼働	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	<b>長野県救急医療機能評価会議（仮称）運営事業</b>	209 千円	206 千円	(予算案) (要求) 206 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県救急医療機能評価会議（仮称）の開催	直接	救急医療機能評価会議（仮称）の開催 1回開催	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	<b>救命救急センター運営費補助金</b>	355,994 千円	367,236 千円	(予算案) (要求) 374,730 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	救命救急センター運営費補助金	補助金	救命救急センターの運営費（給与費、材料費等）を支援 4施設、374,730千円を補助	

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	ドクターヘリ運航事業		588,112 千円	555,518 千円	(予算案) (要求) 637,246 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	ドクターヘリの運航	補助金	ドクターヘリの運航に要する経費を支援 2施設、637,224千円を補助		
2	電波利用料負担金	負担金	ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料を負担 2機分		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	救急医療対策費施設・設備整備事業		95,520 千円	139,820 千円	(予算案) (要求) 21,541 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	救急医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	病院群輪番制病院や地域災害拠点病院、救命救急センター等の施設・設備の整備を支援 5施設、21,541千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	長野県メディカルコントロール協議会		2,381 千円	2,381 千円	(予算案) (要求) 2,381 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	長野県メディカルコントロール協議会及び部会の開催	直接	長野県メディカルコントロール協議会及び部会を開催 各1回開催		
2	気管挿管技能認定救急救命士再教育講習の実施	直接	気管挿管技能認定救急救命士に対する再教育講習を実施 3回開催		
3	ビデオ咽頭鏡追加講習の実施	直接	ビデオ咽頭鏡追加講習を実施 2回開催		
4	長野県メディカルコントロール講習会の実施	直接	長野県メディカルコントロール講習会を実施 1回開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
8	災害医療体制整備事業		9,987 千円	16,149 千円	(予算案) (要求) 15,301 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	災害・救急医療提供体制検討会議等の開催	直接	災害・救急医療体制について協議や課題の検討を行う会議等を開催 各1回開催		
2	災害医療研修会等の実施	直接 委託	災害医療関係者の資質向上のための研修を実施 各1回以上開催		
3	長野県DMAT養成研修等の実施	直接 委託 補助金	災害時に長野県DMATとして活動する者を養成するとともに、長野県DMATの資質向上のための研修を実施 各1回以上開催		
4	総合防災訓練等参加支援事業	補助金	政府主催総合防災訓練へ参加する者に対して参加経費を補助 13病院、実費補助		
5	DMAT活動保険料	直接	災害発生時に派遣するDMAT隊員を対象とした傷害保険に加入 必要な傷害保険に加入		
6	航空搬送拠点臨時医療施設(SCU)運用体制の整備	直接	SCU設置運営訓練等の実施 SCU用医療機器の点検・更新 酸素濃縮装置等の更新		
7	災害時情報通信体制等の整備	直接	災害時情報伝達研修の実施 衛星携帯電話等による災害時通信体制の構築 各保健所に衛星携帯電話を整備		